

1 染色家の絵心 芹沢銈介の肉筆画

2024年4月2日(火)～6月16日(日)

少年のころから絵を得意とし画家を夢見ていた芹沢は、晩年になると「ガラス絵」や「板絵」などの絵画作品も積極的に制作しました。また作品のアイデアを即興的に描いた絵を貼りこんだ「手控帖」は、画家バルテウスが「芹沢は魔法の手を持っている」と絶賛したほどでした。この展覧会では、ガラス絵、板絵、手控帖など芹沢の絵画作品40点をご紹介します。

展示室の後半には、芹沢銈介の収集品から、インド、エチオピア、ルーマニア、メキシコなどの「世界の絵画」50点を展示します。



ガラス絵「布と椅子」(1977)

休館日：毎週月曜日(4/29、5/6は開館)、4/30、5/7

展示替休館：6月17日(月)～7月1日(月) ※展示替期間中は全館休館いたします。

2 日々を染める 型染カレンダーの仕事

2024年7月2日(火)～9月23日(月・祝)



「昭和31年7月 型染カレンダー」(1955)

戦争直後の1945年、空襲で焼け出された芹沢は、奇寓先の日本民藝館で和紙に型染をした「型染カレンダー」の制作を始めました。1946年のカレンダーは100部ほどでしたが、人気が高まると国内外に1万セットを頒布するほどになりました。芹沢は、型染カレンダーにあふれんばかりの模様とアイデアを盛り込みました。芹沢の没後も、復刻版として今年のカレンダーまで79年間も途切れることなく制作されています。その歩みと魅力を、約20年分240点のカレンダーを通して振り返ります。

休館日：毎週月曜日(7/15、8/12、9/16、9/23は開館)、7/16、8/13、9/17

展示替休館：9月24日(火)～10月5日(土) ※展示替期間中は全館休館いたします。

静岡市立芹沢銈介美術館 年間展示スケジュール 2024→2025

2024年度、静岡市立芹沢銈介美術館では4回の展覧会を開催します。芹沢銈介は、豊かな色彩感覚と模様に対する天与の才能を生かし、非常に多くの作品を残しました。その多彩で幅広い仕事をテーマごとに焦点を絞ってご紹介します。また、芹沢が自らの目を通して集めた収集品もあわせて展示いたします。さまざまな角度から、偉大な芸術家・芹沢銈介の世界をご堪能ください。

◆スタンプカード2024

2024年度の4回の展覧会で押印するスタンプをすべて集めた方には、景品をさしあげます。

※スタンプカードは「染色家の絵心」展をご観覧いただいた方に配付します。



※展覧会期間中、さまざまなイベントを予定しています。
詳細は当館HPをご覧ください。

芹沢銈介 没後40年記念展

型染 色と模様の翼

2024年10月6日(日)～12月8日(日)



「四季曼荼羅図二曲屏風」(1971)

芹沢は34歳で染色家としてデビューした翌年から型染を中軸に据えて制作活動に打ち込み、豊かな作品世界を残しました。「型染」を新たな芸術のジャンルとして確立し世界的にも評価される一方、量産を前提とした型染の特性を活かし、暮らしの中にも型染の魅力を広げていきました。「型染」という翼で、新しい美の開拓者としての生涯を生きた芹沢。没後40年を迎える今年、初期から最晩年までの代表作100点でその生涯の足跡をたどります。

休館日：毎週月曜日(10/14、11/4は開館)、10/15、11/5

展示替休館：12月9日(月)～1月3日(金) ※展示替期間中は全館休館いたします。

芹沢銈介の収集 日本篇

2025年1月4日(土)～3月16日(日)

芹沢銈介は、世界の工芸品を集めた収集家としても広く知られています。芹沢の収集の特徴は、徹底して自分が好きだと思ふもの、よいと思うものだけを集めたことで、そのことにより、収集全体が芹沢の「もうひとつの創造」へと昇華しています。この展覧会では、当館が所蔵する4500点の収集品の中から、日本の品々200点をご紹介します。

展示室の前半には、芹沢銈介の代表作50点もあわせて展示します。



芹沢銈介収集品「波に鶴文夜着」

休館日：毎週月曜日(1/13、2/24は開館)、1/14、2/12、2/25

展示替休館：3月17日(月)～来年度展覧会開始日(未定)

※展示替期間中は全館休館いたします。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6	1 2 3 4	1	1 2 3 4 5 6	1 2 3	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4	1	1
7 8 9 10 11 12 13	5 6 7 8 9 10 11	2 3 4 5 6 7 8	7 8 9 10 11 12 13	4 5 6 7 8 9 10	8 9 10 11 12 13 14	6 7 8 9 10 11 12	3 4 5 6 7 8 9	8 9 10 11 12 13 14	5 6 7 8 9 10 11	2 3 4 5 6 7 8	2 3 4 5 6 7 8
14 15 16 17 18 19 20	12 13 14 15 16 17 18	9 10 11 12 13 14 15	14 15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17	15 16 17 18 19 20 21	13 14 15 16 17 18 19	10 11 12 13 14 15 16	15 16 17 18 19 20 21	12 13 14 15 16 17 18	9 10 11 12 13 14 15	9 10 11 12 13 14 15
21 22 23 24 25 26 27	19 20 21 22 23 24 25	16 17 18 19 20 21 22	21 22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24	22 23 24 25 26 27 28	20 21 22 23 24 25 26	17 18 19 20 21 22 23	22 23 24 25 26 27 28	19 20 21 22 23 24 25	16 17 18 19 20 21 22	16 17 18 19 20 21 22
28 29 30	26 27 28 29 30 31	23 24 25 26 27 28 29	28 29 30 31	25 26 27 28 29 30 31	29 30	27 28 29 30 31	24 25 26 27 28 29 30	29 30 31	26 27 28 29 30 31	23 24 25 26 27 28	23 24 25 26 27 28 29
30		30									30 31
■ 休館日											

※「芹沢銈介の家」は美術館開館日の日曜と祝日に公開しています。(8月は土曜日も見学できます)